

## 令和2年度 立野ダム事業費等監理委員会議事要旨

### ■開催概要

開催日：令和2年12月10日（木）

開催場所：あそ立野ダム広報室 及び 現場

### ■議事概要

- 立野ダム建設事業の現状等を説明し、令和2年度以降の事業の実施内容を確認した。
- 法面对策については、対策工を実施する箇所について、確認した。
- 現場施工において、緑化対策等環境に配慮していることを確認した。
- 事業費の変更について、内容を確認した。
- ダム本体のコンクリート打設工事が進捗していることを確認した。
- 新技術等の積極的活用により、事業の効率化、工事の安全性向上を図り、更なるコスト縮減に努めること。
- CIM等の積極的活用により、事業の効率化だけでなく、工事の安全性向上や品質の向上など幅広いメリットを見出すこと。
- 今後も地域の住民に事業に対する理解を深めて頂くよう努めるとともに、立野ダムの機能について丁寧に説明すること。

# 立野ダムの事業進捗等について

(参考)

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間	総事業費(億円)	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
立野ダム	熊本県阿蘇郡南阿蘇村、熊本県菊池郡大津町	昭和54年度 ～令和4年度(予定)	1,160	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年までの進捗状況を報告。</li> <li>・立野ダム概略工程にて今後の事業の進め方について説明。</li> <li>・令和2年度実施内容について、本体及び関連工事等の進捗状況を説明。</li> <li>・ダム本体の基礎掘削工事、堤体コンクリート打設の進捗状況を報告。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現時点で予定している本体及び関連工事等の工事工程等を説明。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度予定工事でのコスト縮減内容(他ダムで使用していた設備を転用、ダム放流設備の使用予定材料を見直し、放流設備の見直し)等について説明</li> </ul>